

第2回全日本キャデット・アーチェリー選手権大会 開催要項

- 1 主催 社団法人 全日本アーチェリー連盟、備前市
岡山県アーチェリー協会
- 2 主管 岡山県、(財)岡山県体育協会、備前市教育委員会、備前市体育協会、
(株)山陽新聞社
- 3 後援 平成19年6月16日(土)～17日(日)
備前市日生運動公園スポーツ広場 (岡山県備前市日生町寒河)
オリピック・ラウンド キャデットラウンド(30mはマルチ標的を使用する)
2006～2007年度(社)全日本アーチェリー連盟競技規則による
リカーブ部門
- 4 期日 平成19年6月16日(土)～17日(日)
- 5 会場 備前市日生運動公園スポーツ広場 (岡山県備前市日生町寒河)
- 6 競技種目 オリピック・ラウンド キャデットラウンド(30mはマルチ標的を使用する)
- 7 競技規則 2006～2007年度(社)全日本アーチェリー連盟競技規則による
- 8 競技部門 リカーブ部門
- 9 種別 キャデット男子・キャデット女子(中学生以下)
- 10 定員 男子 24名 女子 24名 計48名
- 11 予選通過 男女各 16名 (参加人数により変更あり)
- 12 競技日程
- | | | |
|--------|-------------|----------------|
| 16日(土) | 12:00～ | 受付 |
| | 12:30～14:00 | 弓具検査 |
| | 12:30～14:00 | 公式練習 |
| | 14:20～14:40 | 開会式 |
| | 14:50～17:00 | 男女予選(長距離・1立進行) |
| 17日(日) | 9:00～ | 9:30 自由練習 |
| | 9:40～11:40 | 男女予選(短距離・1立進行) |
| | 11:40～12:30 | 昼食・休憩 |
| | 12:30～15:15 | 決勝ラウンド男女 |
| | 15:30～15:40 | 表彰式・閉会式 |

13 参加資格

- ① 平成19年度(社)全日本アーチェリー連盟に登録済みのキャデット選手(中学生以下)。
但し登録申請中でも可能とする(参加申込期限までに登録申請書類が全日本アーチェリー連盟事務局に届いていること)。
- ② 公認競技会又は所属団体が行うこれに準ずる大会で下記の基準点以上の記録を有するもの。
- FITAシングルス 基準点 800点
 - 70M(72射)ラウンド基準点 360点
 - キャデットシングルス 基準点 900点
- 但し成績一覧表等で確認できる資料を添付すること。

14 選考方法

申請点の確認後上位から選考する。得点が同点の場合は選考委員による抽選にて決定する。

- 15 選考対象期間 平成18年5月1日(日)から平成19年5月10日(木)までとする。

16 参加費 選手1名 2,000円

17 申込方法

① 資格を有する者は、別紙「出場資格申請書」に必要事項を記入して加盟団体から「出場資格申請続括表」を添えて、一括して申し込むこと(選考後の辞退はできない)。

※ 出場資格申請書は、「書留」「配達記録」「宅配便」など、記録が残る方法で提出されることを推奨する。

※ 緊急事態により欠場する場合は、理由を明記した欠場届を加盟団体経由で(社)全日本アーチェリー連盟に提出すること。この場合参加費等の返金はしない。

申込期日 平成19年5月11(金)必着

② 出場決定者は選考結果通知後1週間以内に、加盟団体より一括して下記口座に送金し、同時に納付書(コピー可)を送付する。

(社)全日本アーチェリー連盟

〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1

岸記念体育会館内4階 (社)全日本アーチェリー連盟事務局宛

TEL:03-3481-2402 FAX:03-3481-2403

銀行口座番号 みずほ銀行渋谷支店 普通口座 79992

郵便振替 00140-0-30048 名義 (社)全日本アーチェリー連盟

18 宿泊あっせん

宿泊の申込は出場決定連絡時に案内する。

19 表彰 男女各 1位～8位 賞品授与

20 その他【注意事項】

① 選手は(社)全日本アーチェリー連盟会員証、ならびにTバッチを持参し、常に携帯すること。

② 練習会場の服装は試合時のものを着用すること。

③ 本大会申込期日近くに開催した公認競技会の得点記録を本大会の申請得点とした場合に郵送では間に合わない時は、出場資格申請書に公認競技成績報告書を添えてFAXで全ア連に(仮)申請すると同時に正式な書類を郵送すること。

④ 車椅子等の選手は出場資格申請書の欄にその旨を記入のこと。なお、矢取り代行が必要な選手は各自で用意すること。

⑤ 会場内には身体障害者用トイレは設置しない。

⑥ 選手は時間を厳守して受付及び弓具検査を受けて、開会式には必ず参加すること。

⑦ 競技中の疾病等に関する応急処置は主催者で行うが、その後の責任は負わない。なお、出場選手については主催者が傷害保険(スポーツ保険)に加入する。

⑧ 出場に際して保護者の同意を得ていることを条件とする。

⑨ 保護者又は責任の負える方が引率することが望ましい。

⑩ 出場選手の6月16、17日の昼食は主催者が準備する。引率者等については、各自用意すること。